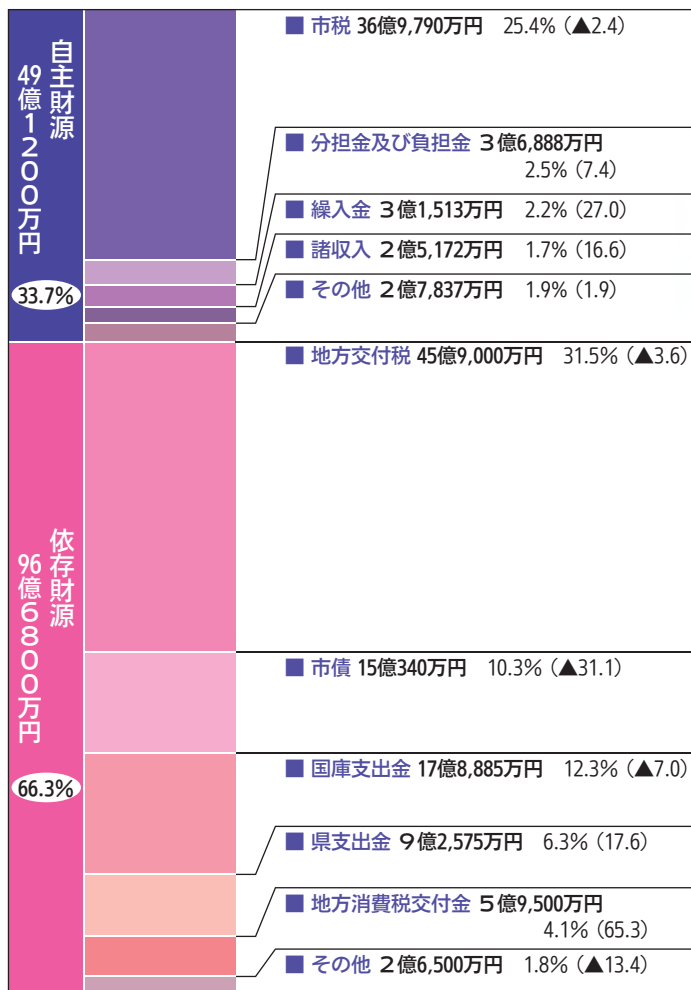


歳入

歳入の内訳です。前年度予算と比較して、自主財源比率が1.6ポイント増加しています。



※ 1万円以下四捨五入。()は前年度比の増減率%です。



自主財源と依存財源

市税など市が自主的に収入できるお金(財源)を「自主財源」といい、市の収入の中で、国や県などから交付されるお金を「依存財源」といいます。歳入に占める自主財源の割合が多いほど、自立安定した財政運営がしやすくなります。

平成27年度 予算

一般会計は

145億8千万円

一般会計

平成27年度当初予算が3月定例会で可決されました。一般会計は145億8千万円(前年度比4%減)。国民健康保険や病院事業などの特別会計と合わせた予算総額は277億290万円(同0.9%増)となっています。

一般会計は、市税をはじめ、国・県の補助金や交付金などを財源として、保健や福祉、教育、土木、環境対策など、市の基本的な施策を行う会計です。「新生匠瑳」の実現に向けて、市長マニフェスト関連事業、「匠瑳市総合計画・中期基本計画」に掲げる施策のうち、優先的に取り組むべき事業に重点的に財源を配分しています。

歳入

前年度当初予算と比べて、地方消費税交付金や県支出金が増加する一方、地方交付税の減少や評価替えによる固定資産税の減収が見込まれます。また、普通建設事業の減少に伴い、市債や国庫支出金も大幅に減少しています。

歳出

大規模な学校関連施設の建

設事業の終了により投資的経費が大幅に減少しますが、委託料などの物件費や公債費、特別会計への繰入金などの増加が見込まれます。このため、市の貯金である財政調整基金を3億円取り崩して予算を編成しました。

市長マニフェスト 関連事業

新規事業として第二市営庭球場の整備を2か年事業で実施します。マザーズホーム運営事業では、事業拡大を図り、場所を旧米倉分校跡地に移転し、定員数や療育室を増やします。また、合併関連事業として、南北連絡道路整備を継続し、(仮称)合併記念公園整備については、今年度中の完成を目指します。

その他、タクシー利用料金の一部を助成する地域交通利用料助成事業を新規開始するとともに、転入者マイホーム取得奨励金交付事業で住宅取得転入者に対する奨励金を拡充します。

新規・拡大事業、市長マニフェスト関連事業

一般会計の主要事業のうち、新規事業・拡大事業、市長マニフェスト関連事業を紹介します。

※**新**新規事業、**拡**拡大事業

健康・福祉・医療分野

- 新**生活困窮者自立支援事業…744万円
- 新**母子家庭等対策総合支援事業…280万円
- 新**施設型・地域型保育給付事業…227万円

産業・経済分野

- 拡**土地改良助成事業…3億5,641万円

生活環境・都市建設分野

- 新**地域交通利用料助成事業…818万円
- 拡**転入者マイホーム取得奨励金交付事業…1,480万円

住民協働・行財政分野

- 新**市制施行10周年記念式典事業…258万円

市長マニフェスト関連

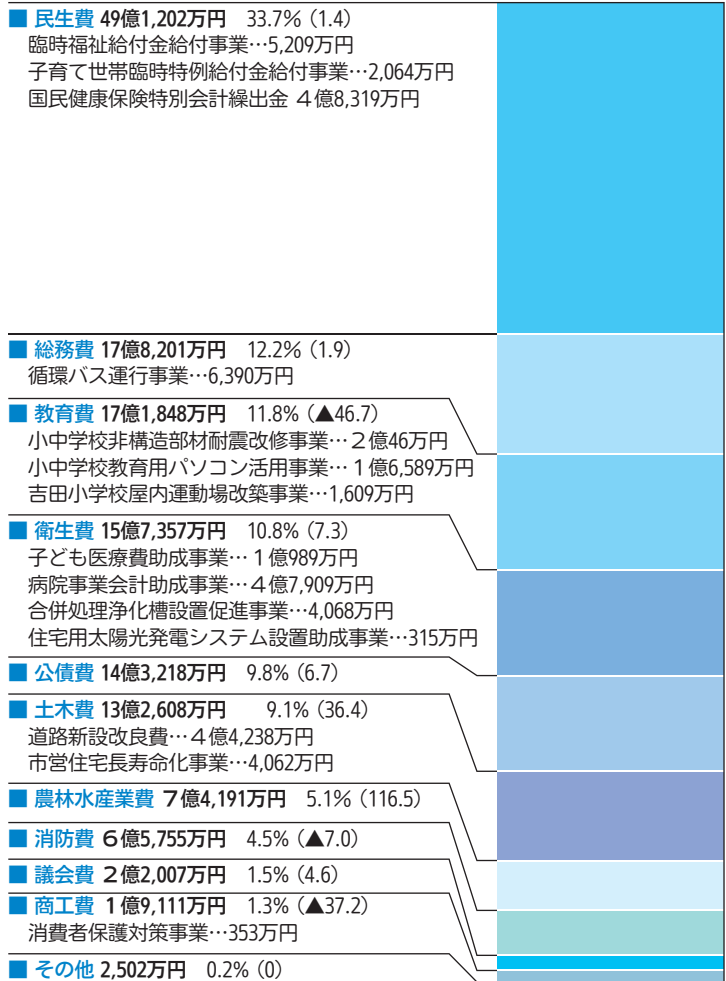
- 新**第二市営庭球場整備事業…1,115万円
- 拡**マザーズホーム運営事業…3,223万円
- 市民協働推進事業…312万円
- 津波避難タワー設置事業…487万円
- (仮称) 合併記念公園整備事業…4億585万円
- 市道11137号線(野手) 道路改良事業…9,039万円



硬式テニス対応の「第二市営庭球場」予定地(春海地先・学校給食センター東側)。平成27年度は測量調査・設計業務を実施

歳出

歳出の内訳です。目的別に主な事業を併せてお知らせします。新規・拡大事業、市長マニフェスト事業は左記の通りです。



※1万円以下四捨五入。()は前年度比の増減率%です。

平成26年度3月補正
国の補正に応じて事業を計上

平成26年度一般会計の3月補正では、事業費確定などに伴う減額その他、基金の積立てや国の補正予算に対応した事業を計上しました。

地域消費喚起対策事業 9,444万円

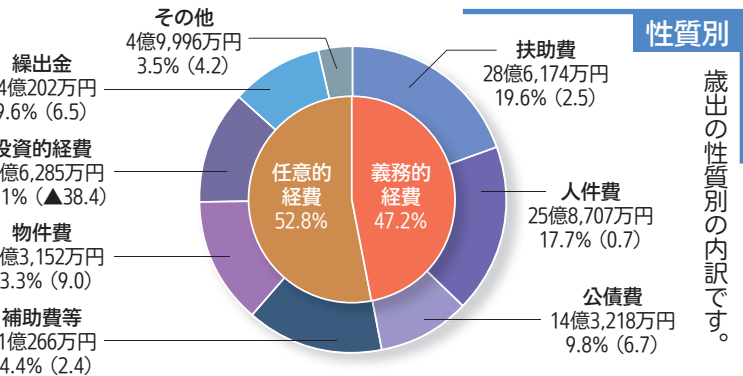
国の緊急経済対策に伴い、匠瑳市商工会が実施する「プレミアム付商品券発行事業」に対し、補助金を交付します。予算は27年度に繰り越して実施します。

栄小学校・野田小学校屋内運動場改築事業 10億192万円

耐震強度が不足する栄、野田両小学校の屋内運動場を改築します。27年度に繰り越して事業を実施し、同年度中に完成予定です。



改築される栄小屋内運動場



歳出の性質別の内訳です。

会計名	27年度予算	前年度比
国民健康保険特別会計	66億 436万円	13.9%
後期高齢者医療特別会計	3億5,835万円	▲2.2%
介護保険特別会計	31億2,986万円	4.5%
病院事業特別会計		
収益的支出	28億5,170万円	▲3.8%
資本的支出	1億7,863万円	27.1%
計	131億2,290万円	7.0%

特別会計は、保険料など特定の収入で事業を行うために一般会計と区別して経理する会計です。市では4会計を設けており、合せて約131億円を見込んでいます。

特別会計

※2、3ページに関する問い合わせは財政課財政班 ☎73-0085へ